

病害虫発生予察情報

4 月月報

平成 11 年 5 月 28 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

4 月	気		温		降 水 量		日照時間			
	最 高	最 低	平 均		(mm)		(h)			
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	年比
上旬	15.5	0.4	6.2	0.5	11.0	0.4	16	47	45.9	84
中旬	19.2	1.9	11.1	3.2	15.0	2.4	103	204	39.4	74
下旬	19.9	0.2	12.0	2.0	15.7	0.7	111	311	35.1	63
平均	18.2	0.4	9.8	1.6	13.9	0.9				
合計							230	192	120.4	73

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～1990年の平均値)からの差(比)

気 温：上・下旬は平年並であったが、中旬はかなり高かった。

降 水 量：上旬は平年より少なかったが、中・下旬はかなり多かった。

日照時間：月を通して平年より少なかった。

<天候概況>

上旬は低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。9日は多摩地区を中心に降霜があった。

中旬は低気圧の影響で11日、19日にまとまった雨があった。

下旬は低気圧の影響で23～25日は雨となり、特に24日は大雨となった。30日は上空に寒気が入り、多摩西部を中心に降霜があった。

2 作物生育概況

(1) ムギ

出穂期は平年と比べて3日程早く、前年より10日ほど遅かった。

(2) 果 樹

ウ メ：着果の状況は、平年並みであった。

ナ シ：開花期は昨年よりも3日ほど遅れ、平年より4日早かった。

ブドウ：発芽期は昨年よりも3～6日遅れ、平年並みかやや早かった。

(3) 茶 樹

茶芽の伸育は平年並であった。

(4) 野菜類

果菜類：施設トマトの生育は順調であった。

葉菜類：ホウレンソウ、コマツナおよびキャベツの生育はいずれも順調であった。

根菜類：ダイコンの生育は順調であった。

3 病虫害の発生概況

(1) ムギの病虫害

ムギクビレアブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ムギキモグリバエ < 局所やや多 > 立川市の一部で発生がやや多かった。

(2) 果樹の病虫害

ナ シ

赤星病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ハマキムシ類 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ウ メ

アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

カイガラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

カ キ

カキクダアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期 やや早・発生量 やや多 >

予察灯では4月は誘殺されなかったが、フェロモントラップでは4月第5半旬から誘殺された。

(3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった

(4) 野菜の病虫害

トマト（施設）

灰色かび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

葉かび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

オンシツコナジラミ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

アブラムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

マメハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

アザミウマ類 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

イチゴ

ワタアブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

キャベツ

菌核病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

コマツナ

白さび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

コナガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ナモグリバエ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
カブラハバチ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
キスジノミハムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ネギ		
さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
アザミウマ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハモグリバエ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ネギコガ	< やや少 >	各地とも発生は少なかった。
レタス		
ナモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
キュウリ（育苗期）		
タネバエ	< やや少 >	各地とも発生は少なかった。
ワタアブラムシ	< やや少 >	各地とも発生は少なかった。
ナス（育苗期）		
ワタアブラムシ	< やや少 >	各地とも発生は少なかった。
ナミハダニ	< やや少 >	各地とも発生は少なかった。
野菜共通（施設）		
マメハモグリバエ	< 少 >	一部地域を除き各地とも発生は認められなかった。

(5) 花きの病虫害

キク		
ナモグリバエ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ガーベラ・ペチュニア・マリーゴールド・ダリア（施設）		
オンシツコナジラミ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
花き共通の病虫害		
灰色かび病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ハダニ類		

(6) 植木の病虫害

マツ		
マツカキカイガラムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
エダマツカサアブラムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
サクラ		
サクラコブアブラムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
オオヨコバイ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ヒイラギモクセイ		
テントウノミハムシ	< 多 >	各地とも発生は多かった。